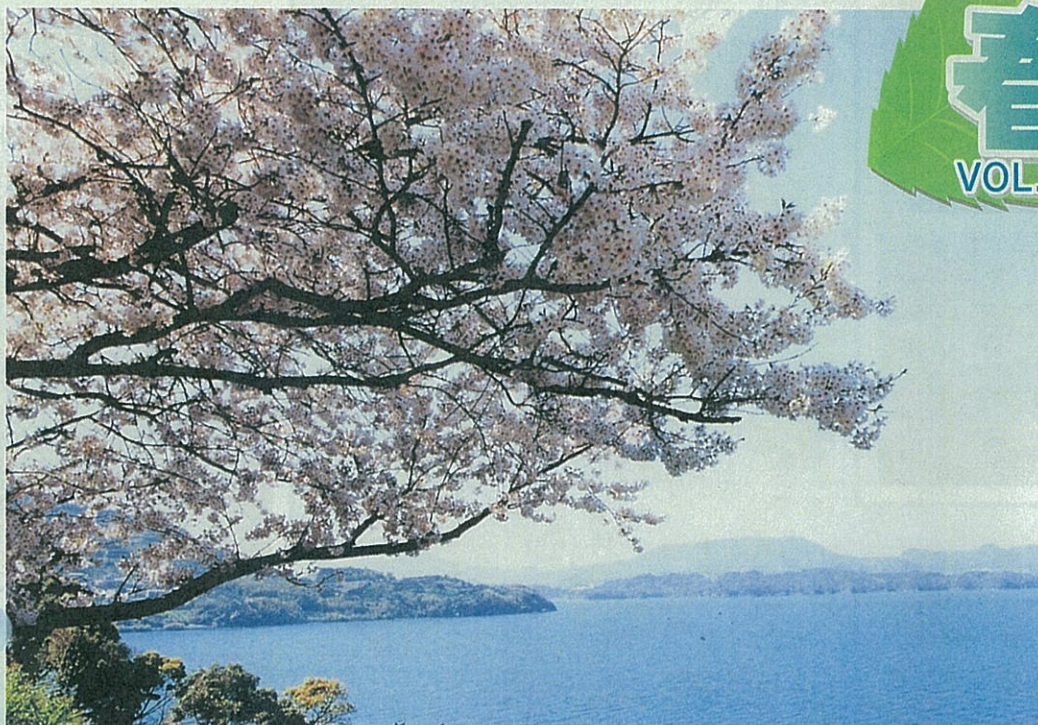


大ナメリ がわら版

2007

春

VOL.13



大村湾を臨む「和三郎憩いの広場」(長与町)にて

- 春の風に誘われて～大村湾をめぐる～ 2 3
- がんばっていますわたしたちのまち 4
- 大村湾の声 日本フードパッカー(株)川棚工場(川棚町) 5
- 西大村遊學館(大村市)
- 大村湾にくらす 6
- 県からのお知らせ 7
- 大村湾の郷土料理



長与から佐世保にかけてJRから見る大村湾はいつ見てもすばらしい眺めです。今回は、大村湾沿いに走るJR沿線の町から花の名所を紹介します。



1 大崎自然公園

秋号「おすすめスポット」でも紹介した大崎自然公園。花の名所でもあり、桜、つつじ、花菖蒲と楽しめます。



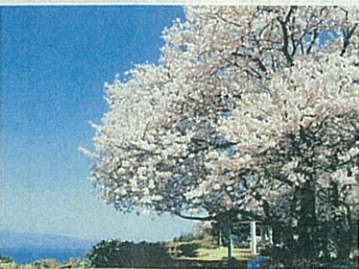
2 旧円融寺庭園

大村駅に近い旧円融寺庭園は立石を組み合わせた枯山水の庭園で、国の名勝に指定されています。桜のお花見スポットとしても有名です。



5 和三郎憩いの広場

長与町の最北端、堂崎の鼻にある公園で、桜の名所となっています。



みなさんのお手元に届く頃にはすでに桜の時期は終わっているかもしれませんが、その時は来年の楽しみにとっておいてください。

4 桜並木

JR大草駅から喜々津方面へ抜ける道路沿いの桜並木。大村湾を眺めながら通る桜のトンネルに思わず車を止めて一休み。



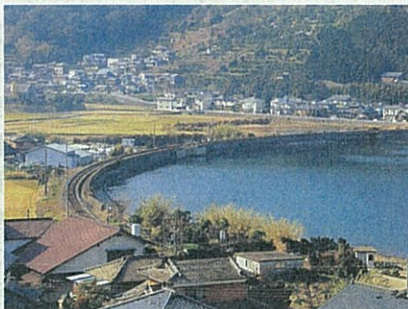
3 大村公園

県内屈指の花の名所として知られる大村公園。(財)日本さくらの会により全国の「桜名所百選」に選定されています。桜が終わると、花菖蒲も楽しめます。



春の風に誘われて ～大村湾をめぐる～

自然あふれる大村湾、その周辺には春の訪れとともに花や緑があふれています。ぽかぽかとあたたかい陽気に誘われて、春の大村湾を訪れてみませんか？普段、何気なく通り過ぎている場所でも、新たな発見があるかもしれません。



大村湾スナメリ最新情報

昨年(2014年)の12月11日、西海パールシーセンターは、スナメリの群れの撮影に成功しました。とても貴重な映像です。



場所：西海市長島周辺

詳しい映像は、自然保護課ホームページまで
<http://www.pref.nagasaki.jp/sizen/4sunameri/index.html>

12月6日には、多良見町漁業協同組合の入江組合長より、スナメリ目撃情報が寄せられました。目撃されたのは、喜々津川河口で、喜々津シーサイドのすぐ近く。小魚を追ってこんなに近くまで来てしまったとのこと。

みなさんも運がよければ陸からスナメリを見ることが出来るかもしれませんね。



これからもみなさんからのスナメリ情報をお待ちしております。

一つになって1年。西海市観光協会です。

平成17年4月1日の西彼杵郡北部5町(崎戸・大島・西海・大瀬戸・西彼)の合併による西海市誕生に伴い、同年8月1日にそれぞれの観光協会が合併し、西海市観光協会が発足しました。また、平成18年4月1日には、西海ツーリズム協会を統合し、さらに施設管理事業等を取り込むことにより

- ①西海市の観光振興事業
- ②農業体験を中心としたツーリズム事業
- ③七ツ釜鍾乳洞や伊佐ノ浦公園、みかんどーム等の施設管理事業

と、業務内容が大幅に拡大されました。平成18年3月5日の西海パールライン及び新西海橋の開通により、西海橋公園に佐世保市及び長崎県の協力を受けて広域観光案内所「西海橋インフォメーションセンター」がこの3月にオープンしました。



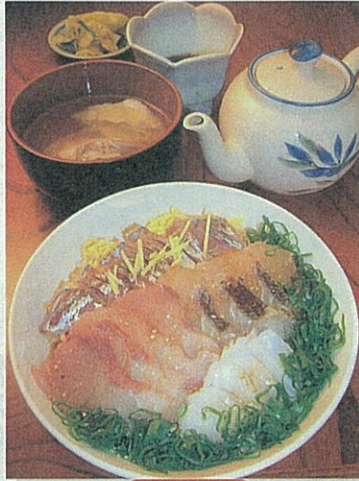
がんばっています!!
わたしたちのまち。

西海市の豊富な食材を活用した「さいかい井フェア」を3月3日～5月6日までの期間限定で、協賛11店舗で展開中です。この期間、協賛店で指定された井を食べてアンケートにお答えいただくと、ホテル宿泊券や特産品が当たる抽選会に参加できます。是非、この期間に西海市の「さいかい井フェア」にお越しください。なお、協賛店舗についてのお問い合わせは下記協会まで。



上：大島トマト井
下：喜多幸(きたこう)井

喜多幸：うつほのこと



地魚海鮮井



あわび天井

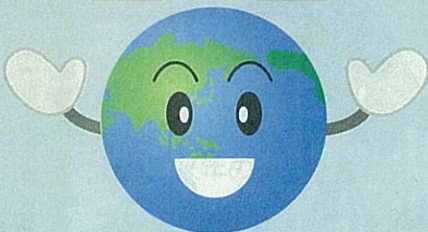


大島トマトかきあげ井

他にも西海市観光手形の発行など、西海市観光にお得な企画をどんどん計画中。どうぞお見逃しなく。

お問い合わせは・
西海市観光協会(みかんどーム)
☎0957-37-4933
<http://kankou.saikaicity.net/>

環境コラム



生活排水

生活排水は、台所、風呂、洗濯などからの生活雑排水とし尿とを合わせたものをいいます。

生活雑排水は、下水道、農業・漁業集落排水処理施設、浄化槽(し尿のみを処理する浄化槽を除く)などに接続している家庭では、し尿とともに処理をされますが、その他の家庭では未処理のまま流されており、海や川の水質を汚濁する大きな原因となっています。

日本フードパッカー株式会社 川棚工場 (川棚町)

大村湾に面して工場がある日本フードパッカー株式会社川棚工場は、平成15年より隣接する長崎日本ハム株式会社と合同で工場周辺の地域の方々との交流と社会への貢献を目的に年に1回、工場の周囲及び線路沿いの清掃活動に取り組んでいます。



作業中..



終了後

参加者は、従業員とその家族、地域住民を併せて昨年は130人程度参加されました。清掃活動終了後は、お楽しみのバーベキュー大会。珍しいホルモンの煮込みや豚汁などを住民と一緒に楽しみながら、工場の紹介などを行っています。

大村湾の声

大村湾流域には、豊かな自然や環境を守るため、様々な活動に取り組んでいる方たちがたくさんいます。ここではその声をお届けします。

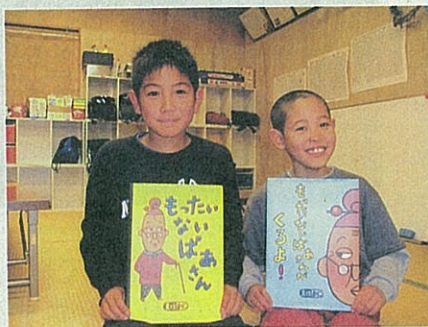


工場長 松本俊秀さん

今後も、こうした取り組みを継続してやっていくことで、地域とともにある工場をめざしていきたいと思っています。

西大村遊學館 (大村市)

"気づき"と"もったいない"



将来を担う子どもたち...まずは一人一人が身近な環境問題に気づき、考え、行動し、その輪が大きくなってくればと願い、日々子どもたちと「エコロジー」で「エコノミー」な生活を送っています。



今年は「みどりの小道」環境日記2006年 ((財)グリーンクロスジャパン主催)にも取り組み、長崎県からは唯一の入選を果たしました。



大村湾に暮らす

大村湾流域は様々な農作物が豊富にとれ、長崎県ではこうした農産物のブランド化の推進や販路の拡大に力を入れています。今回は、そのなかでも全国的にその名が知られている「黒田五寸にんじん」の生産地である大村市内で循環型農業に取り組んでいる県央農協中部地区にんじん部会の山本正則さんにお話を伺いました。

県央農協中部地区にんじん部会
山本正則さん



大村で代々農業をしている家の長男として生まれ育ち、大村園芸高等学校(現在の長崎県立大村城南高等学校)を卒業。その後農業大学校へ進学。農業以外の道を進もうかとも考えましたが、専業農家として歩むことを決意。もう38年になります。

だいたい、畑の広さは1.3ヘクタール、水田30アール。そのうちビニールハウスが45アール程度。卒業当時は両親が水稻、甘藷、麦、甘夏を栽培していましたが、西瓜、南瓜、人参、スイートコーンなどの露地栽培に変更しました。現在は、平成元年から始めたビニールハウスでキュウリを年間を通して、トマト、なす、ミニトマトなどを秋から春にかけて出荷しています。畑では春に緑肥、秋に人参を1ヘクタール栽培しています。

環境にやさしい農業に取り組むこととなったきっかけは、4人の子どもたちに農薬がついていない安全な野菜を食べさせたいという思い。そこに、学校の保護者の方々との交流がありその思いを後押しされました。



例えば、虫のつかない時期を選んで種をまいたり、通常の農薬よりも影響が少ない農薬を使用したりしています。地下水や環境ホルモンなど環境への負荷は大きいですからね。しかし、そのぶん通常よりもずいぶん手がかかるんですよ。

高校時代はボート部に所属し、埼玉国体にも出場された経験の持ち主。その頃の大村湾は本当にきれいで、練習中にはボートにボラが飛び込んできていたそうです。ただ、スナメリは見たことないとか。これからは土づくりをはじめ、環境にやさしく、消費者の意見に耳を傾けながら農業に取り組んでいきたいと語る山本さんでした。

長崎県 大村湾連続講座

平成19年度も開催します。
多くの方の参加をお待ちしています。

第5回 森の見学会

期 日：11月12日(日)
場 所：大村市加千古(大村市東野岳町)

各班に分かれての枝打ちや間伐の体験。初めて体験する人ばかりで大人も子どもも汗をかきながら取り組んでいました。



第6回 大村湾の水の環境

期 日：12月10日(日)
場 所：時津町浦郷公民館

大村湾の水の環境について、アサリを使った水の浄化実験や海中観察を通して学びました。大村湾でとれる魚のタッチングに子どもたちは大はしゃぎ。



大村湾の郷土料理

大村湾流域には、ナマコやシャコなどの水産物からみかんやブドウなどの果物といった農作物が豊富にあります。ここでは豊かな農水産物を使った大村湾流域の郷土料理を東彼杵特産品加工企業組合の海田キヨノさんにお聞きしました。東彼杵は昔、鯨の取引で栄えた港でもあり、鯨を食べる習慣が根付いている地域でもあります。



- | | |
|---------------|----------------|
| 材 料(4~5人分) | |
| くじら……………100g | だんご |
| 玉ねぎ……………半 分 | ・小麦粉……………200g |
| かぼちゃ……………200g | ・5%食塩水……………適 宜 |
| 唐 芋……………1/2本 | いりこのだし汁…1300cc |
| 小ネギ……………少 々 | 味 噌……………適 量 |

鯨のだご汁 (東彼杵町)

<作り方>

1. 野菜は適当な大きさに切り、茹でておく。
2. 鯨はお湯をかけて油抜きをして、小さく切っておく。
3. だんごを作る
小麦粉を食塩水を混ぜて練り、耳たぶぐらいの柔らかさにする。一口大にしただんごを沸騰したお湯の中に入れ、浮いてきたら取り出す。
4. 材料がそろったら、なべにいりこのだし汁、くじら、野菜、だんごを入れ、味噌で味をつける。
5. 器に盛り、小ネギをのせて出来上がり。

くじらは昔から本当によく食べていました。お正月には大きいものを食べると縁起がよいといわれ、「鯨の湯かけ」(鯨をお湯で茹でたもの)を食べる習慣が残っています。東彼杵特産品加工企業組合は、平成5年に町の農産物を使った特産品をつくろう！ということで始まった組合で、町内の主婦9人で始めました。竜頭泉味噌をはじめ、いちご・にんじん・お茶の羊羹などを近隣の直売所にて販売しています。

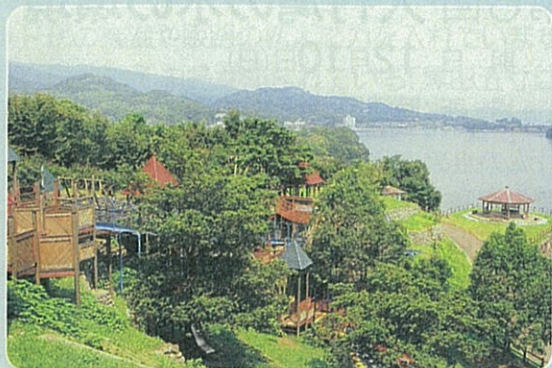


子どもたちや地域の人たちに安全でおいしいものを食べてもらいたいですね。

◎お詫びと訂正 前回のコーナーのなかで、「管理栄養士の資格をもち～」とありましたが、「調理師」の誤りでした。

琴海中央公園

(長崎市琴海地区)



目の前に大村湾が広がる長崎市琴海地区にある公園。昔からの畑の石垣や林などともとの地形を利用しています。公園内には子供たちが喜びそうな施設がいっぱい。



たまには大村湾を眺めながらのんびり
すごしてみるのもいいかもしれませんね。



春には約 100 本の桜が一斉に咲き、お花見の
スポットとしても楽しめます。

大村湾のおすすめスポット

詳しいお問い合わせは・・・長崎市みどりの課 ☎095-829-1171

長崎市琴海行政センター建設課 ☎095-885-2111

大村湾周辺にお住まいの
皆様の情報誌です。

スナメリ かわら版



平成19年4月発行
編集・発行/長崎県環境政策課
〒850-8570 長崎市江戸町2-13
TEL095-895-2355 FAX095-895-2566

大村湾に関する環境情報を提供してください。

- 長崎県環境政策課 ◎電話 095-895-2355 ◎FAX 095-895-2566
◎E-mail omurawan@pref.nagasaki.lg.jp
- 長崎市環境保全課 ◎電話 095-829-1156 ◎FAX 095-820-0316
- 佐世保市環境保全課 ◎電話 0956-24-1111 ◎FAX 0956-34-4477
- 諫早市環境保全課 ◎電話 0957-22-1500 ◎FAX 0957-22-9137
- 大村市環境保全課 ◎電話 0957-53-4111 ◎FAX 0957-54-0404
- 西海市環境衛生課 ◎電話 0959-37-0065 ◎FAX 0959-29-0050
- 長与町環境対策課 ◎電話 095-883-1111 ◎FAX 095-883-2061
- 時津町住民環境課 ◎電話 095-882-2211 ◎FAX 095-881-2764
- 東彼杵町町民課 ◎電話 0957-46-1111 ◎FAX 0957-46-0884
- 川棚町町民生活課 ◎電話 0956-82-3131 ◎FAX 0956-82-3134
- 波佐見町住民課 ◎電話 0956-85-2111 ◎FAX 0956-85-8161